ALPS ALPINE
extends your senses

Press Release

2026 年 11 月 18 日
アルプスアルパイン株式会社

熊被害低減を目指し「熊対策スピーカー」を開発

-音響技術を地域課題の解決に生かし、自治体等と実証実験を開始-

アルプスアルパイン株式会社（本社：東京都大田区、代表取締役 社長 CEO：泉英男、以下「アルプスアルパイン」）は、当社のハイレゾ音響技術を活用し、熊を傷つけることなく人の生活圏へ近接を抑制し、共存を実現する「熊対策スピーカー（仮称）」の開発を開始しました。
今後、熊対策を必要とする自治体や地域に 2026 年 12 月から試作機 100 台を無償で提供し実証実験を行います。得られた結果は製品のさらなる改善につなげます。



背景

近年、日本各地で熊が住宅地や農地など人の生活圏に出没する事例が相次ぎ、人身被害も深刻化しています。なかでも東北地方では出没が多いとされ、地域の人々の安全な暮らしを脅かす深刻な課題となっています。アルプスアルパインは、東北地方に複数の事業拠点を置く企業として、地域が直面する課題に、これまで培ってきた技術を生かして貢献したいと考えています。こうした考えから、音響技術を活用した「熊対策スピーカー（仮称）」の開発に着手しました。

製品の特長

１．人の生活に配慮した音響設計

アルパインブランドのハイレゾスピーカーを内蔵し、通常時は人の可聴域外の音を発して熊の接近を抑制し、接近した場合はセンサーで検知して人の可聴域音を発して熊にその場から離れるように促します。また、熊が音に慣れにくい仕組みの実現も目指します。

２．簡単に設置・使用できる構造

家庭用 AC 電源に接続するだけで動作し、持ち運びも可能とすることで、一般家庭や農地などでも導入しやすい仕様を目指します。

３．屋外での使用を想定した設計

防水・防塵に加え、温度変化、紫外線、塩害など、屋外での継続使用を想定した耐久性や防虫性能の確保を目指します。

【製品情報】

項目	仕様
製品名	熊対策スピーカー（仮称）
電源	家庭用 AC 電源
音源	20Hz～25kHz、複数音源ランダム再生
防水防塵	IP65
動作温度	-30℃ ～+60℃
販売予定	2027 年春

※上記は現時点での構想であり、仕様、名称は変更となる可能性があります。

今後の展開

実証実験では音の伝わり方や熊の行動への効果、設置性、耐久性、周辺環境への影響などを検証し、得られたデータや利用者の意見を、製品仕様や設置方法に反映します。

アルプスアルパインは、今後も音響技術をはじめとする当社の技術と知見を社会課題の解決に生かし、人々が自然と共生しながら安心して暮らすことのできる社会の実現に貢献してまいります。

*製品および実証実験に関しては、以下お問合せ先までご連絡ください。

以上

＜お問い合わせ先＞
アルプスアルパイン株式会社コーポレートコミュニケーション部 PR 課
電話 050-3613-1581（部門直通）
E-mail alpsalpine-pr@alpsalpine.com